

ひとくどり 人來鳥



大野町立中小学校
コミュニティ・スクールだより
第23号
令和3年10月1日

うぐいすの別名：地域の皆さんが地域の学校に集い共に子どもたちを育てていく願いを込めて



— 秋晴れの青空の下で躍動する子どもたち — 「仲間と創る 授業運動会」ができました

2学期始業式の日には緊急事態宣言が発令、9月中旬には宣言期間延長となり、昨年とも一昨年とも違う、従来型の学校行事ではない「授業運動会」を9月27日に行いました。

さて、今年の「仲間と創る 授業運動会」はどんな運動会になったのか。子どもたちの活躍する晴れ姿を家族をはじめ多くの方に見ていただけない、全校児童揃って活動できない、大きな声で応援できない…「できない」ことも様々にありましたが、「できた」と思えることもたくさんあったと感じています。

前日までの児童会の取組。時間・服装・姿勢の3項目について毎日点検して、点数の下降が見られた時は、6年生が全校児童に働きかけ、挽回の機運が高まりました。赤白20点ずつの取組点を当日までに獲得しました。

各学年の競技。トラック外側に間隔を取り、拍手で応援する子どもたち。その前をカー一杯走りぬく姿。順位に関係なく全力疾走です。

各学年の演技。例年は後方の児童席テントから見でしたが、今年は正面特等席から上級生の演技を見つめました。演技する子どもたちは、練習の成果を出し切り、元気一杯、迫力満点の最高の出来栄でした。

競技・演技、応援、係の仕事、どの場面も一人一人が主役の自覚と意欲をもって、子どもたちは輝く姿でやりきりました。9月末、この時期の運動会を通して大きく成長できた達成感を、前期から後期へのステップとします。



1・2年 夢に向かって！



3・4年 風になびけ 四色の旗



5・6年 NAKASYOソーラン



紅白選手リレー

保護者・地域の皆様には、かわらずご理解とご協力をいただけたおかげと感謝申し上げます。

ピックアップ！「今年の授業運動会ならではの」

開閉会式は、応援団や運営係など担当児童のみ運動場で行い、その様子を全校児童は各教室のモニター画面で見ながら参加しました。

開会式では赤白各団長が力強く選手宣誓！旗手は副団長です。



タブレットや大型モニターの活用も学校生活の日常になってきました。

閉会式の得点発表でどよめき…
何と1点差で白団優勝です！

各学年部の競技・演技を始める前に、赤白応援団の振付に合わせて拍手でエール！士気を高めました！



環境整備活動ボランティアありがとうございました

9月12日（日）10：00より、今年も「鶯学校支援ボランティアの会」会員の皆さんが校地内および周辺部の環境整備を進めてくださいました。早朝からの揖東中での整備作業に続いて中小へ場所を移し、運動場西側の学習園、校舎北側のピオトープ、学校東側の米作り体験中の田んぼ等の草刈りに、動力器具等を持ち寄って精力的に取り組んでくださいました。

作業内容の確認後、それぞれ分担場所にて手際よく作業して下さって、日頃なかなか整備が行き届かない箇所をさっぱりきれいに整えていただきました。ありがとうございました。

授業運動会開会式の中で、これまでにPTA奉仕作業や学校整備ボランティア活動をはじめ日頃より保護者・地域の皆様が「子どもたちのために」力を尽くしてくださっていることに改めて感謝する心をもって、温かい思いに答える頑張りを発揮しましょうと児童を励ました。

